

貸借対照表

平成25年03月31日現在

出版物事業特別会計

(単位:円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
(1) 現金預金			
現金	55,638	9,903	45,735
普通預金	47,280,398	12,544,328	34,736,070
現金預金合計	47,336,036	12,554,231	34,781,805
(2) その他流動資産			
未収金	7,855,571	6,901,222	954,349
棚卸資産	22,921,497	25,789,704	△2,868,207
その他流動資産合計	30,777,068	32,690,926	△1,913,858
流動資産合計	78,113,104	45,245,157	32,867,947
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
出版物事業推進積立資産	28,000,000	28,000,000	0
特別事業積立資産	39,000,000	39,000,000	0
特定資産合計	67,000,000	67,000,000	0
(2) その他固定資産			
什器備品	7,600	9,500	△1,900
その他固定資産合計	7,600	9,500	△1,900
固定資産合計	67,007,600	67,009,500	△1,900
資産合計	145,120,704	112,254,657	32,866,047
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	2,066,797	2,227,946	△161,149
前受金	0	612	△612
諸預り金	5,871,000	0	5,871,000
流動負債合計	7,937,797	2,228,558	5,709,239
負債合計	7,937,797	2,228,558	5,709,239
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産	137,182,907	110,026,099	27,156,808
(うち特定資産への充当額)	(67,000,000)	(67,000,000)	(0)
正味財産合計	137,182,907	110,026,099	27,156,808
負債及び正味財産合計	145,120,704	112,254,657	32,866,047

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 平成19年度から、公益法人会計基準(平成16年10月14日、公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議申合せ)を採用している。
- (2) 有価証券の評価基準及び評価方法
公正な取引に基づく取引価格による取得価格主義を採っている。
- (3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
原価法によっている。
- (4) 固定資産の減価償却の方法
定額法により固定資産の帳簿価格を直接減額している。
- (5) 消費税等の会計処理
税込方式を採用している。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
出版物事業推進積立資産	28,000,000	0	0	28,000,000
特別事業積立資産	39,000,000	0	0	39,000,000
合 計	67,000,000	0	0	67,000,000

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源などの内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対 応する額)
特定資産				
出版物事業推進積立資産	28,000,000	—	(28,000,000)	—
特別事業積立資産	39,000,000	—	(39,000,000)	—
合 計	67,000,000	(0)	(67,000,000)	(0)

4. 担保に供している資産
なし。

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	190,000	182,400	7,600
合 計	190,000	182,400	7,600

6. 保証債務等の偶発債務
なし。